

# 2万個の♡ 恋を表現

崇城大生制作 鶴屋ウインドー彩る



崇城大の学生が制作したショーウインドー  
＝熊本市中央区の鶴屋百貨店

2万個のハートでめくるめく恋の世界を表現。崇城大の学生が「恋」をイメージして熊本市の鶴屋百貨店のショーウインドーを制作した。あふれんばかりのハートがちりばめられた作品で、街のバレンタインムードを盛り上げる。14日まで。

「グラム キラメク メクルメク」をテーマに、輝き、燃え上がる「恋」を表現した。縦2・3層、横4・5

層のウインドーに、カッティングシートで作った玉虫色や赤色のハートを配置。中央の大きなハートには見る角度によってキラキラとハートが浮かび上がる加工を施した。

同店の電子看板に流れるデジタル映像も含めて、同大芸術学部デザイン学科の学生5人が制作。同科3年の清原薫子さんは「恋をするエネルギーを感じてもらえたら」と話している。  
(原大祐)